

総務省関連イベントの案内(展示)

分類	展示名	展示概要
情報通信基盤の整備促進	四国の情報通信基盤情報通信施策の紹介	四国の地域情報化の現状などをタッチパネルディスプレイで分かりやすく紹介します。また、総務省の情報通信関連施策をパネル等で紹介します。
地上デジタル放送の普及促進	「もっと、ひろがるスゴイぞ！ デジタル」	地上デジタル放送の特徴やメリット、様々な受信方法を説明し、2011年のデジタル放送への完全移行に向けて、地上デジタル放送への準備につながる展示を行います。地デジキャラバンカーをブース内に配置し、地デジ推進大使などによるミニイベントや地デジ体感を開催します。
ICT利活用の促進	地域SNS連携のための相互認証基盤研究	地域を元気にするツールとして草の根で広がっている「地域SNS(ソーシャルネットワークサービス)」の活性化に向けて、複数のSNSを連携させる技術研究を行っています。複数のSNSを手間をかけずに利用するための相互認証技術を実演します。
	みんなが作る映像の可能性を探る(地域コンテンツ利活用)	地域に散見される映像コンテンツの利活用や流通促進を検討する「四国コンテンツ連携推進会議」を紹介するとともに、活動のひとつである「四国コンテンツ映像フェスタ」の応募作品を上映します。また、地域ワンセグ実験局の機器展示・実演を行います。
	地域情報化と防災アプリケーション	(財)全国地域情報化推進協会(APPLIC)で開発した防災アプリケーションシステムのデモ展示及び地域情報化促進のために検討を行っているアプリケーション委員会の活動や地域情報プラットフォームなどについて紹介します。
	地域ICT利活用の先進モデル	「地域ICT利活用モデル構築事業」で提案された地域独自のICT先進モデルの実演・展示を行います。
安心・安全な国民生活の確保	情報セキュリティ対策教室	常に新たな手口で仕掛けられるコンピュータウイルスや不正アクセスによる個人情報の流出などインターネットを利用する上で、私たちにはさまざまな危険が降りかかります。そこで、パソコンを使ってウイルス感染や不正アクセスを体験し、その対策を実習していただけます。
	小型船舶救急連絡システム	漁船操業時の海中転落や救急疾患など船舶で不測の事態が発生したときに、位置の通報や船舶のエンジン停止、警報灯の点灯を行うなど、人命や操業の安全確保に威力を発揮する電波利用システム「小型船舶救急連絡装置」を展示します。
	電波利用環境巡回相談(電波よらず相談所)	電波に関する疑問や不安、電波利用に関する相談、テレビ・ラジオの受信障害など、広く電波に関する相談を受け付けます。相談は無料で、相談内容や個人情報等の秘密は厳守します。
	電波監視システム「DEURAS(デューラス)」	不法無線局、重要通信妨害、混信申告などに対応する電波監視業務を円滑に実施するためのDEURAS(デューラス)施設の一つであるモバイル監視システムを展示します。電波の発射源をモニターで表示します。
未来をひらく最先端技術	宇宙開発とICTの躍進	宇宙航空研究開発機構(JAXA)及び情報通信研究機構(NICT)等が開発した超高速インターネット衛星きずな(WINDS)など宇宙と情報通信技術開発に関する展示を行うとともに、徳島市内で予定しているきずな(WINDS)基本実験(非常用通信等伝送実験)についてデモ展示します。
	災害時に役立つ未来の情報通信技術	情報通信研究機構(NICT)と総務省の消防研究センターが共同で研究している、災害時の情報収集システムや被害推定システムなどの研究成果を展示します。
	衛星で、インターネットをより高速に	超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)に搭載されている、広域・高速データ通信を可能にするAPAA(アクティブフェースドアレイアンテナ)の電気モデルを展示します。
	ハイビジョンが飛び出す！ 未来の通信「インターネット立体ハイビジョン」	メイン会場とNICTけいはんな研究所(京都)を、超高速・高機能テストベッドネットワーク(JGN2plus)で接続し、NICTと超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム(URCF)が研究開発している立体ハイビジョンIP伝送の公開実験を行い、これまでにない驚きの臨場感を体験していただけます。
	次世代の移動通信技術	次世代の移動通信やワンセグ放送技術を用いたエリア放送など、先端的な無線通信技術の研究開発拠点である横須賀リサーチパークの活動をご紹介します。